

漆田隆司ゼミ ロイヤルホールディングス様との「天井てんや」新商品開発

経営学部漆田隆司教授のゼミでは、産学連携プロジェクトを積極的に実施しています。昨年度はロイヤルホールディングス株式会社と、同社の外食事業を担うロイヤルフードサービス株式会社が展開するフローズンヨーグルトの店舗「ピンクベリー」の新商品開発に取り組んできました。本年1月に社長プレゼンを行い、学生が同社に提案した新商品案のうち、最も評価の高かった案をベースにした商品が、3月10日(水)より「ピンクベリー」店舗において期間限定で販売されました。

本年度は9月より、同ロイヤルフードサービス株式会社が運営する「天井てんや」による産学連携プロジェクトが始まりました。2年生24名のメンバーが、マーケティング手法を学びながら、「天井てんや」の商品開発担当者、営業部門担当者とともに新商品の開発に挑戦しています。10月には、浅草にある「天井てんや」のテストキッチンにて、商品開発の責任者より今までに開発した天井のコンセプト、成功事例と失敗経験について、例を用いて分かりやすく解説いただきました。その後、制服に着替え、調理責任者の方々から、厳しい衛生管理基準を手始めに、調理機器の説明、天井の作成フローを調理場で学び、実際に一人ずつ天井を調理しました。

これらの経験を基にゼミで商品開発のプランを作成し、12月に予定されている社長プレゼンに臨みます。その結果、来年の春には季節の新商品として発売することを目標に、全員モチベーション高く取り組んでいます。



4チームに分かれてプレゼンを行う



重田様よりプレゼンの講評をいただく



テストキッチンで衣の付け方を学ぶ



テストキッチンで天井の盛り付けを実践

矢田木綿子ゼミ 神奈川県二宮町様の和菓子・洋菓子紹介動画作成

情報マネジメント学部の矢田木綿子ゼミでは、「地域のマーケティング」をテーマに活動しています。地域には長い歴史と住む人や企業を作る多くの魅力があります。ゼミ活動では、地域イベント参加や、役所へのイベント企画の提案、地域観光調査の実施などを行っています。本ゼミの主な活動場所は、産業能率大学が2017年11月から「連携・協力に関する協定」を結ぶ神奈川県二宮町です。新型コロナウイルスの影響で、地域のイベントは2021年度も多くが中止となっていますが、学生の企画により二宮町の和菓子・洋菓子を紹介する動画を作成しました。動画企画に至るまで多くの企画が学生から提出され却下となりました。コロナ禍の活動条件をクリアすることや教員から「実現可能性」を問われて取り下げるなどです。「コロナが無かったらイベントに参加できるのに!」と弱音を吐く時もありました。二宮町役場に企画を提出しても、一度でOKが出るわけではありません。修正点をいただき、練り直し、提出することを繰り返しました。4月から始めた企画は、夏休みの間に詰めていき、秋から新たに入ったゼミの後輩とともに活動を進め、無事に完成することができました。

活動を通じて地域を学ぶだけでなく、人が協働して1つのものを作り上げるときに必ず存在するコミュニケーション上の悩みを克服してもらうことも、大切な学びだと考えています。



感染防止に努め動画を紹介



感染防止策をとりコンテンツ撮影



4年生を囲んでのグループワーク



二宮町の名産品販売